



～ 防災講話 ～  
臼杵プラットフォーム

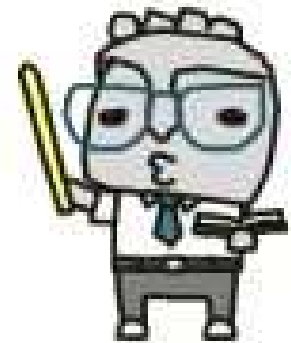
令和5年10月17日

防災危機管理課 和田 敬生

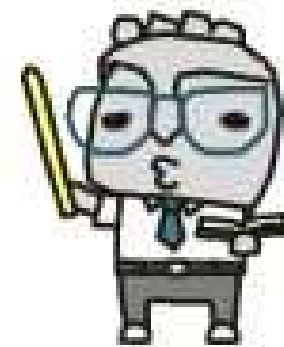
**1.防災とは何か考えてみましょう。**

**2.災害について考えてみましょう。**

**3.災害の備えについて考えてみましょう。**



# 1.防災とは？





**防災**



**災害を防ぐ**

**減災**



**災害によって被る被害  
を最小限におさえる**

# 災害(危機)

自然災害(地震、津波、豪雨、暴風等)

大規模な事故(火災、海難、列車事故等)

感染症(新型コロナウイルス、新型インフルエンザ等)

諸外国からの脅威(北朝鮮ミサイル、ロシア、中国等)

災害から身を守るためには・・・



- ①災害について知る
- ②地域の特性を知る
- ③被害想定を知る



対策を立てる = 防災、減災

# 防災の役割

## 自分の命は自分で守る



**近助**  
隣近所



**自助**  
自分や家族  
7割

隣近所の協力



**共助**  
地域・自主防災組織  
2割

**安全安心の  
ネットワーク**

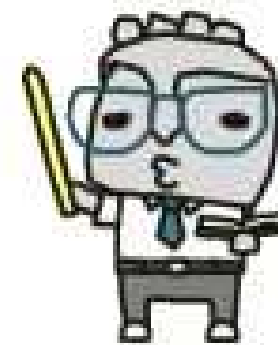


**公助**  
行政機関  
1割

地域コミュニティ

防災対策・復旧活動

なぜ、**自助**と**共助**が  
大切なのでしょうか？



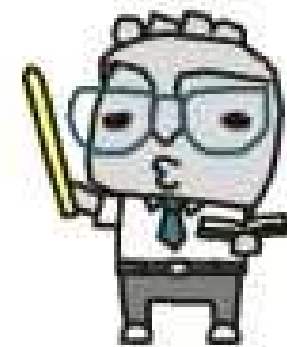




兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書  
日本火災学会より

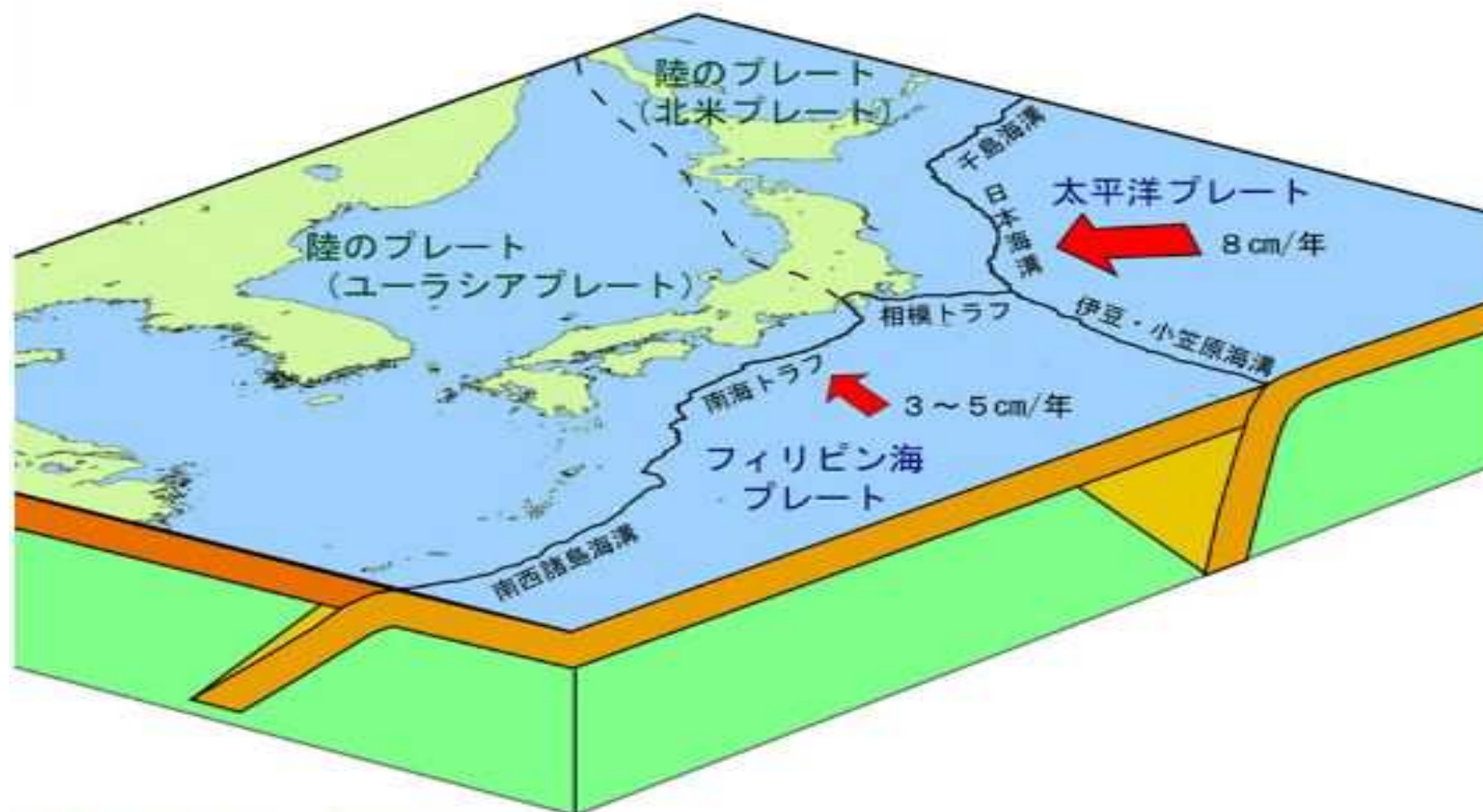
**こちらは、1995年の「阪神淡路大震災」  
で救助された人を示したグラフです。**

**南海トラフ地震**について考えてみましょう。

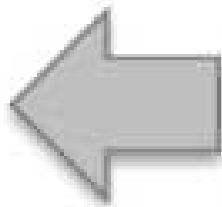
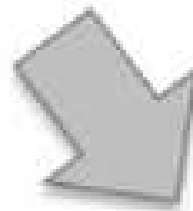


## 南海トラフ地震とは

駿河湾から遠州灘、熊野灘、紀伊半島の南側の海域及び土佐湾を経て日向灘沖までのフィリピン海プレート及びユーラシアプレートが接する海底の溝状の地形を形成する区域を「南海トラフ」といいます。



日本付近のプレートの模式図



南海トラフ地震の発生メカニズムの概念図

# 南海トラフ地震発生の可能性

## 地震の規模

M8~M9クラス

## 発生確率

30年以内 70~80%程度

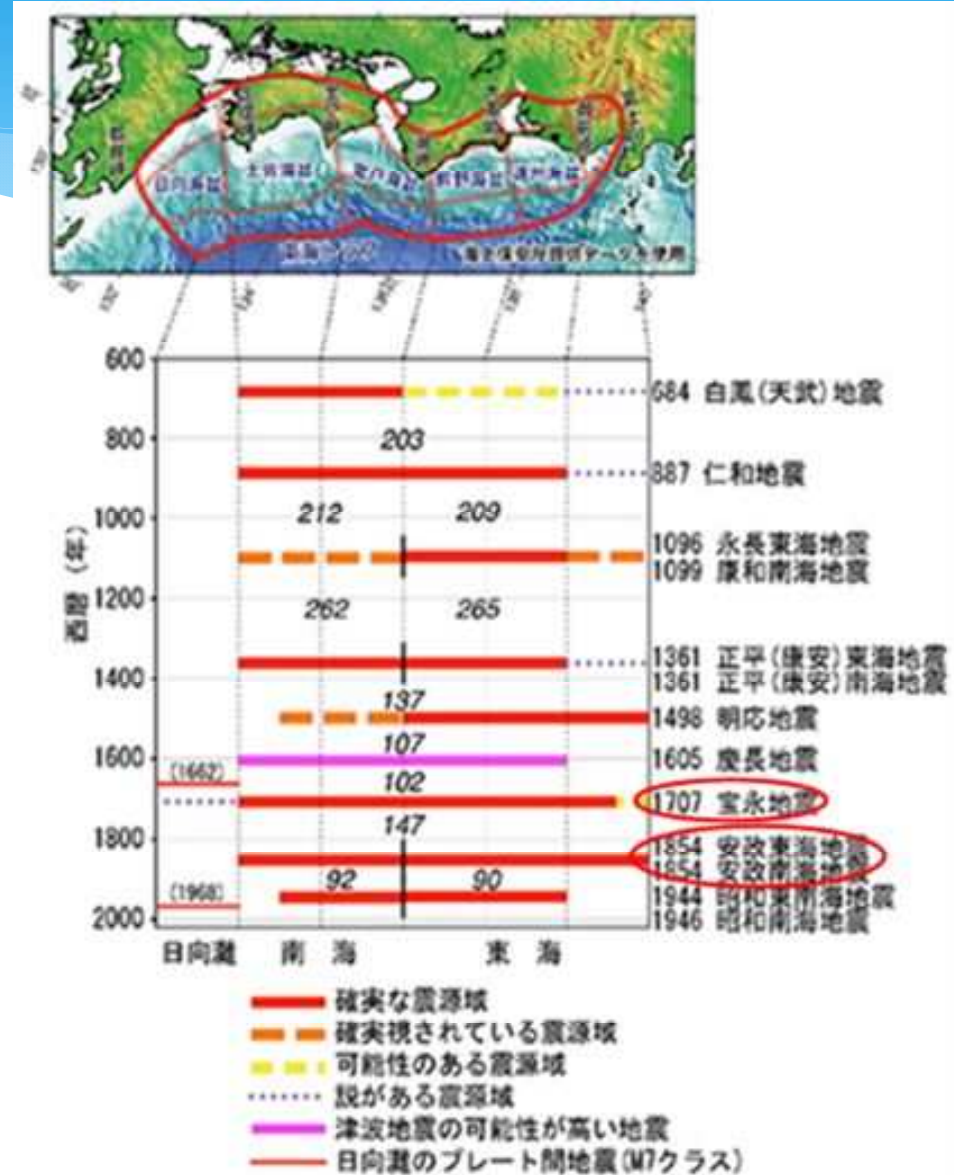
50年以内 90%以上

## 地震の周期

約100年~150年

令和の大地震？

20××年



# 南海トラフ地震被害想定

## ・地震動

最大震度 **6弱**

## ・津波到達時間(1m津波高)

臼杵川河口部 **58分**

## ・津波高

最大津波高 **5.75m**

(市街地の大半が浸水)

## ・津波で堤防が決壊(冬の18時)

住宅(全半壊)9,177棟

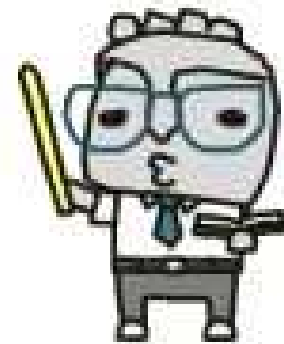
避難者 10,289人

死者 **3,926人** 負傷者 565人



(平成30年度大分県地震被害想定調査)

**地震についての備え**について考えてみましょう。





# 地震が発生したら・・・

地震の際の安全確保行動である「命を守る3動作」を約1分間で、だれでも・どこでも・気軽に・簡単に行うことが出来る防災訓練です。「命を守る3動作」とは、以下の3動作です。

①姿勢を低くする ②頭・体を守る ③揺れが収まるまでじっと待つ



**DROP!**




**COVER!**



**HOLD ON!**





地震の揺れが収まったら、余震  
に注意しながら、**慌てずに火の**  
**始末や出口を確保**し、次の行動  
に備えましょう。

# 地震発生

自宅が安全

自宅が危険

避難行動

在宅避難

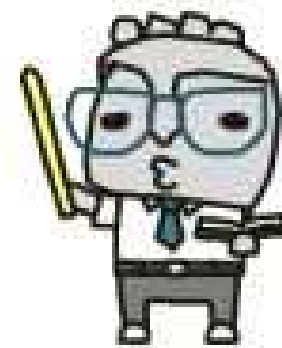
高台、避難場所や避難所

# 屋内避難



山・崖から離れた2階以上へ避難

# 在宅避難をするポイント





1995年の「阪神淡路大震災」では、死者の8割が建物倒壊や家具等の転倒による窒息、圧死でした。

# ①家の中を安全にしましょう。

## □ 家の中に逃げ場としての安全な空間をつくる

- 部屋がいくつもある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめておく。
- 無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置換えをする。

## □ 家具の転倒を防ぐ

- 家具や壁や柱の間に遊びがあると倒れやすい。家具の下に小さな板などを差し込んで、壁や柱によりかかるように固定する。その他金具や固定器具を使うと効果的。

## □ 寝室、子どもや高齢者のいる部屋には家具を置かない

- 就寝中に地震が発生すると危険。逃げ遅れる可能性がある。また、シーツの下に履物を置いて就寝すると良い。

## □ 安全に避難するため、出入口や通路にものを置かない

- 玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かない。また、玄関にいろいろなものを置くと、いざというときに、出入口をふさいでしまうことも。




②次に、**備蓄**をしましょう

# 食料品、飲料水

最低3日分を確保しましょう

※飲料水は1人1日3リットルが目安  
です。





**その他、いざという時のために、自宅  
の備えとして**

**※消火器、火災報知機の確認**

**※非常時持ち出し袋の準備**  
**(非常時に何を持ち出すか決める)**

**※安全な避難場所や避難経路の確認**  
**(ハザードマップ等の確認)**

**※災害時の家族の連絡方法や出会う場所の決定**

**※簡易トイレの備蓄**

# (3) 非常用持ち出し袋 チェックリスト

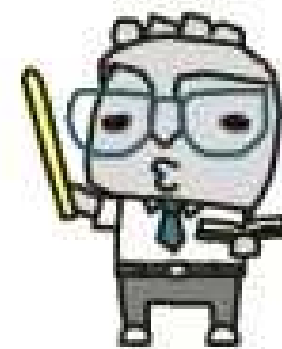
- 懐中電灯
- 予備バッテリー(乾電池)
- 携帯電話用充電器
- 携帯ラジオ
- ライター、ロウソク
- 救急箱(常備薬)
- ヘルメット(頭巾)
- 携帯トイレ
- 歯ブラシ
- ドライシャンプー
- 眼鏡、コンタクトレンズ
- ティッシュ、ウエットティッシュ

- ブランケット
- 衣類、タオル
- 軍手
- 非常用食料
- 水
- 貴重品(現金、預金通帳、印鑑など)

3日程度の  
避難を想定



**水害(台風)についての備え**について  
考えてみましょう。



# 災害情報を入手しましょう。

臼杵市ホームページ  
(防災マップ等)

テレビ、ラジオ

大分地方気象台ホームページ

防災放送アプリ(コスモキャスト)サービス・・・アプリをダウンロードすることで、臼杵市民のスマートフォンからリアルタイムに防災放送が流れます。

臼杵市公式LINEアプリ

大分県公式おおいた防災アプリ

※スマートフォンをお持ちでない方は、臼杵市登録制メールに登録をすると、防災情報を受け取ることができます。

## 臼杵市の災害対策体制

| 区分   | レベル1                  | レベル2  | レベル3   |
|------|-----------------------|---|--|
| 風水害  | ・大雨、洪水、暴風などの警報が出されたとき | 河川水位区分表の河川の水位が「はん濫注意水位」に達したとき、状況により「高齢者等避難」が発令あり        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・気象庁が防災気象状況「警戒レベル3相当」を発表。記録的短時間大雨情報を発表したとき</li> <li>・河川の水位が「避難判断水位」(高齢者等避難の発令)に達したとき※避難指示の発令可能性あり。</li> </ul> |
| 台風   |                       | 台風が大分県に接近することが予想され、高潮や満潮と重なるおそれがあるとき、状況により「高齢者等避難」が発令あり | 台風が臼杵市に接近し風雨等により相当規模の災害が発生又は発生する恐れがあるとき、状況により「避難指示」の発令あり   |
| 地震   | 震度4                   | 震度5弱  | 震度5強(市内数か所で土砂崩れ、道路の寸断、停電などを発生)   |
| 津波   | 津波注意報が発表されたとき(1m未満津波) |   | 津波警報が発表されたとき(3m未満津波)   |
| 対応体制 | 災害情報連絡室               | 災害警戒本部  | 災害対策本部   |



# 警戒レベルに応じた行動を取りましょう。

| 気象状況             | 気象庁等の情報   |      | 市町村の対応 |  | 住民がとるべき行動   | 警戒レベル |
|------------------|---|------|--------|--|---|-------|
| 数十年に一度の大雨        | 大雨特別警報  | 災害切迫 | 氾濫発生情報 | 緊急安全確保<br><small>※必ず発令される情報ではない</small>                | 命の危険 直ちに安全確保！<br>・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いしいる場所より安全な場所へ直ちに移動等する。      | 5     |
| <警戒レベル4までに必ず避難！> |   |      |        |  |   |       |
| 大雨の数時間～2時間程度前    | 土砂災害警戒情報<br>高潮警報<br>高潮特別警報                          | 危険   | 氾濫危険情報 | 避難指示<br>第4次防災体制<br>(災害対策本部設置)                          | 危険な場所から全員避難<br>・台風が近くなり暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。             | 4     |
| 大雨の半日～数時間前       | 大雨警報<br>洪水警報<br>※高潮警報に切り替える可能性が高い                   | 警戒   | 氾濫警戒情報 | 高齢者等避難<br>第3次防災体制<br>(避難指示の発令を判断できる体制)                 | 危険な場所から高齢者等は避難<br>・高齢者等以外の人も必要に応じ、善後行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。 | 3     |
| 大雨の数日～約1日前       | 大雨に警戒を切り替える可能性が高い<br>注意報<br>高潮注意報<br>大雨注意報<br>洪水注意報 | 注意   | 氾濫注意情報 | 第2次防災体制<br>(高齢者等避難の発令を判断できる体制)<br>第1次防災体制<br>(連絡委員を配置) | 自らの避難行動を確認<br>・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。   | 2     |
|                  | 早期注意情報<br>(警報級の可能性)                                 |      |        | 心構えを一段高める<br>職員との連絡体制を確認                               | 災害への心構えを高める   | 1     |

※ 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3(高齢者等避難)に相当します。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

警戒レベルに応じた自分・家族の行動を確認し、いつ避難スイッチを入れるか、決めましょう。



※マイタイムライン(我が家の避難計画)を作りましょう！





**ご清聴  
ありがとうございました。**

